

Lilaリラ

学生相談室だより

第54号(2012年7月・夏号)

北星学園大学 北星学園大学短期大学部

学生相談センター 学生相談室

楽しみな夏休みまであと少しですね。暑さも厳しくなっていきますので、体調管理に気を配りながら過ごしましょう。



人との関わりの不思議

学生相談センター長 今川 民雄

私たちの生活には、他の人との関わりが欠かせません。人間とは、「人間(じんかん一ひとのあいだ)」であるといった方がおられました。生まれたときから死ぬまで、私たちは人々の間で生活しています。その中で生き抜いていくために必要だったのだらうと思いますが、関わりをもっている人に好かれたい、あるいは少なくとも嫌われたくないという気持ちを、たいていの人が持っているのではないのでしょうか。

その気持ちと、実際に他の人とやり取りをしているときに生じる思いが、自分の中でぶつかる事があります。例えば、相手から言われたことにむっとしたが、そのことを表してしまうと、その相手との関係によくない影響を与えるかもしれない、といったような場合です。その場合、自分の中に生じた思いとは異なる「表現」をすることもたびたびあります。そのこと自体が、私たちが「人間」として生きていることの証といえ言えるのでしょうか。

ところが、不思議なこともあります。嫌われてしまっは困る人々に対して、必ずしも好かれるように振舞うとは限らないからです。例えば家族です。家族に対して、友人にはしないようなストレートな表現をしてしまうという経験を、皆さんもお持ちではないのでしょうか。私が中学生の時、親友の家に遊びに行ったことがあります。その時友人が母親にむかって「バカ」といったのを聞いてビックリしたことがありました。家族なら、そうしたストレートな表現をしても、関係が壊れることはない信じているからでしょうか。

多分私たちにとって、率直に自分の気持ちを表現できる相手と、関係を作り上げたり維持したりすることに気配りを必要とする相手との両方が必要なのかもしれませんが。例えば、新しい人々との出会いが頻繁に生じるような環境では、気使いを意識することが多くなるでしょう。そうした時こそ、安定した関係の維持に気配りが必要のない相手もまた不可欠なのではないのでしょうか。気使いをする必要がある関わりも、そうでない関わりも持てることが、大切のように思えるこのごろです。



正体を隠して勧誘するカルトに気をつけよう

少し前に、長い逃亡生活の末に逮捕された男女のニュースがメディアをにぎわしていました。カルトに入ったことで犯罪にまでいたった結果です。カルトに入ると独自の教義を絶対と教え込まれたり、その活動の中で個人の自由な意思や人権が侵害されたりする危険があります。カルトと言っても自分には関係ないものと皆さんは思うかもしれませんが、けれども、カルトは自分達はこういうことを信じ、こういう活動をしていますから一緒にやりましょうとは言わず、正体を隠して活動していることが多くあります。例えば、本屋で立ち読みをしていたら、「その本、私も興味があります」とさりげなく話しかけてきて仲良くなったり、サークルやボランティア団体等を装ってきます。趣味や占い、時には真理や人生について語る等、学生らしい話題で誘うことで仲良くなり、それがきっかけで、知らないうちにカルトと関わることになってしまうこともあります。仲良くなって信頼関係ができた辺りで、そのカルトの本来の考えや活動が徐々に持ち出されてきます。誘ったメンバーたちへの信頼感が強くなっているため、何かおかしい、変だ、と普通に思う感覚もなかなか働かず、断れず、そこから抜けられなくなるようです。入信した結果、お金を集めるように強制されたり（そうすれば徳が accrue する等の理由）、友達を勧誘するよう言われたり、どんどんノルマが課されていくこともあります。大学に入って自分がやりたい、学びたいと思っていたことがカルトによって台無しにされてしまう可能性があります。カルトがどうかかわからないけれど、こっぴど「何かおかしいな」、「どこか変だな」、「これっていいのかな」と少しでも思ったら、信頼できる友人や家族に話してみましょう。そのようなときには学生相談室も利用してください。

開室時間

月～金 9:00～17:00



相談を希望される方は、相談室のスタッフに直接声をかけてください。電話やメールで予約をすることもできます。



相談スタッフ

月	火	水	木	金
近田安部	近田安部	近田小林	近田安部	小林金澤

2名体制。スタッフは全員臨床心理士です。



精神科医（上野武治教授）による心の健康相談
精神医学的な立場からのアドバイスを受けたい方はどうぞご利用ください。詳細はスタッフまで。

日程：7月9、23日、8月6日、9月24日

夏休み中<8月9日～9月17日>の開室について

開室時間 10時から17時（通常より1時間遅く開室）

スタッフは1名体制になります。担当スタッフは相談室前の掲示をご覧ください。

ただし、8月10日から17日までは大学全体が休みとなります。

*夏の間、相談室内のオープンスペース「やすらぎルーム」には冷たい麦茶を用意しています。

編集後記

試験とレポートが終わればいよいよ夏休みです。旅行やバイト等等いろいろな予定を考えている方も多いでしょう。忙しい毎日から解放されてぼーっと過ごすのも良いですね。事故や事件に遭わないよう気をつけて楽しく過ごしてください。9月には、元気にキャンパスに戻ってきてくださいね。(小)

〒004-8631

札幌市厚別区大谷地西 2-3-1

北星学園大学 北星学園大学短期大学部

学生相談室

直通TEL 011-891-3929

Eメール:gakuseisoudan@hokusei.ac.jp